

2018年度 第1回 スポーツ・健康科学部教授会議事録要旨

日 時： 2018年 4月10日（火）午後 3時50分～午後 5時40分
場 所： 東松山校舎 管理棟3階 第1会議室
構成員： 54名（定足数27名 ※参入しない者1名）
出席数： 52名（定足数充足）
欠席者： 2名
議 長： スポーツ・健康科学部長

《報告事項》

1. 第64回臨床検査技師国家試験の最終結果について
議長及び健康科学科教授から資料に基づき、2017年度の受験者数・合格者数・合格率について、昨年度より上昇した旨の報告があった。
2. 2018年度 看護学臨地実習について
議長の指名により看護学科主任教授から、資料に基づき、3つの受入施設にオリエンテーションと振り返りを含め1クール5日間の臨地実習を実施することの報告がなされた。
3. 2018年度 オープンキャンパス実施日程について
議長より、都合5回（板橋2回／東松山3回）の開催について資料に基づき報告がなされた。
4. 東松山キャンパス運営委員会報告について
議長の指名により、前・東松山担当主任である健康科学科教授から資料については、前年度2月に行われた委員会会議録であり、かかる報告は割愛するので内容等は各自確認願いたい旨あり、これが了承された。
5. 2018年度 大学、大学院役職者について
議長より、役職者一覧、大学評議会委員一覧の資料とおり決定がなされたことについて報告がなされた。
6. 2018年度 学長職務代理について
議長より、資料に基づき、本年度の学長職務代理については、学部長会議申し合わせ事項に則り、学長が指名する副学長がこの代理職を務めることとし、第一位と第二位の副学長の報告があった。
7. 2018年度 各種委員会委員について
議長より、学長室の室員として、学長が指名する教育職員に本学部からスポーツ科学科教授が選任されたことの追加報告があり、そのほか本学部の2018年度 各種委員会委員となっている教員氏名等を確認願いたい旨あった。
8. 2019年度 専任教員採用人事計画（案）について
議長より、資料に基づき説明があり、速やかに遺漏なく採用手続きが進められるよう要請がなされた。

9. 2019年度 特任教員・客員教員・助教等人事計画（案）について
議長より、資料に基づき、看護学科の設置認可に伴う助教・特任助手の来年度就任予定者の確保に向けて遺漏なく進められるよう要請がなされた。
10. 2019年度 特別研究期間制度、国内研究員、海外研究員（長期・短期）、海外留学者の申請について
議長より、資料に基づき説明があり、申請者においては必要書類を取り揃え、次回5月開催の教授会において然るべき承認を得ることが前提となることから、それ以前には次年度の授業対応を含め学科運営にかかる様々な調整を要するので、学科内できちんと相談のうえ合意が得られるよう要請がなされた。
11. 教育・研究業績システム登録データの更新（確認）作業について
議長より、改めて教育・研究業績の公表の必要性について説明があり、更新（確認）作業期間は4月4日（水）～5月12日（土）となっていることから、遺漏なく入力期日厳守にて必ず更新作業を行うよう要請があった。
12. 大学ポートレートの更新について
議長より、このたび学部・学科の3つのポリシーが改定されたことを受け、必ず大学ポートレートを更新（変更）しなければならないことから、各学科においても学科主任を中心に URL から現在の掲載内容を確認のうえ、ポリシー以外について修正等が必要な場合には、その修正内容（の原稿等）を作成し、事務方へその旨申し出るよう指示がなされた。
13. 休講届（新様式）について
議長より、内部監査での指摘事項を踏まえ、「監査事項検討委員会」において届出用紙（フォーマット）を一部修正したことから、きちんと計画を立てた上で記入・提出をするよう要請がなされた。
14. 学生支援センターからの報告について
議長より、資料に基づき、障がいのある学生への配慮願ひ文の発出の件、及び発達障害である学生への対応事例等について報告説明があり、該当する事項に関する相談や支援が必要な場合には学生相談室と連携を取りながら対応するよう指示がなされた。
15. 国際交流センターからの報告について
議長より、資料に基づき、①TOEFL、TOEIC の受験の推奨と助成金について 及び ②2018年度協定に基づく教員派遣の募集・周知がなされた
16. 2018年度用東松山校舎駐車許可証の発行について
議長より、資料に基づき、自動車通勤を申請している教員に対しては、新年度用駐車許可証の発行と受渡しについて報告説明があった。
17. その他
- ①親睦会会計報告について
議長より、「2017年度スポーツ・健康科学部親睦会費 会計報告」の資料に基づき報告がなされた。
- ②学会に関する件
議長より、新規約【完成版】の作成・準備他幾つかの点を中心にそれぞれの学会ごとに改めて検討願ひたいとの要請がなされた。

③フレンドシップウォーク 2018 について

議長より、資料『フレンドシップ・ウォーク 2018』実施要項に基づき案内がなされ、その趣旨・目的に基づき積極的な参加をお願いしたい旨要請がなされた。

④学長室からの広報誌配布について

議長より、学長室広報誌「Daito to Day」を定期的に発行し、学内外へ周知することとなった旨の報告がなされた。

《報告承認事項》

1. 2018 年度 センター試験利用入試（後期）の合否判定結果について

2. 2018 年度 一般入試繰上合格判定結果について

3. 2018 年度 科目等履修生の合否判定結果について

議長より、報告承認事項 1, 2, 3 を同時に取り計らいたい旨提案があり、本件は前年度に執行部一任として既に決定のうえ、それぞれ手続きを行った事後報告となる旨前置きののち、資料に基づきそれぞれ報告説明があり、これらが追認された。

4. 2019 年度 入学試験実施概要（案）の見直し・修正について

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授及び健康科学科主任教授、看護学科主任教授から投影資料に基づき、2019 年度入試実施概要の見直し結果（修正点）についてそれぞれ説明がなされた。また、2019 年度留学生受入に関わる要望回答シートに基づく回答結果についても報告があった。

5. 2018 年度 大東文化大学主催短期語学研修プログラムの単位認定について

議長より、資料に基づき、①協定校での語学研修プログラム 及び ②協定校以外での短期個人留学プログラムをそれぞれ修了した学生に対する単位認定を実施願いたいとする国際交流センターからの提案について説明があり、各学科協議会での検討を踏まえ、次回の教授会にて結果報告願いたい旨の要請がなされた。

6. 2017 年度 事業報告について

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授及び健康科学科主任教授から、資料に基づき 2017 年度の各学科重点事業の結果（進捗状況とその効果）について報告説明があり、これが承認された。

7. 2018 年度前期 外部実習助手の申請について<健康科学科>

議長より、本件については、看護学科の設置を契機に、今般の職制や身分制度の見直し・改定に伴って、今年度より半期ごとに教授会等へこれを付議・承認を得て、手続きを行うものである旨の経過説明があり、資料に基づき健康科学科主任教授からも補足説明がなされ、審議の結果、これが承認となった。

8. 責任授業回数に満たない教員の報告について

議長より、資料に基づき、本年 4 月開設となった看護学科へ就任された大多数の専任・特任教員については、学年進行 1 年目で責任授業回数に満たない教員となるため、いずれも「カリキュラム編成上のやむを得ない事由」に当たるものとして認めてもらうために、学長宛て建議・決裁を求めたいとの申し出がなされ、かかる対応について了承された。

9. 授業管理システム「manaba」について
議長より、本件に関し詳細については追って連絡する旨、今回は資料のとおり新たな教育システムとして「manaba」の導入が決まったこと、6月に教員向け説明会が開催され、後期9月より運用開始予定となることの報告がなされた。
10. 補充・補習教育の全学的導入におけるアンケートについて
議長より、資料に基づき、全学教務委員会において学部・学科の取り組み状況（実態）を把握するためのアンケート調査の依頼があり、3学科からの現状が提示され、既に事務局である学務部へこれを提出したことの報告がなされた。
11. 2018年度 埼玉県運動部活動インターンシップの実施に係る保健体育科教員志望学生への周知・募集について
議長より、本件についてはスポーツ科学科協議会において内容等の確認がなされ、資料のとおり保健体育科教員を目指す学生への周知等願いたい旨の要請があった。
12. 体育施設の使用について〔地域連携センター春期オープンカレッジ〕
議長より、資料に基づき、地域連携センターからの2018年度春期オープンカレッジ講座開講に伴う体育施設の使用願いが出ていることの報告説明があり、これが了承された。
13. その他
- ①シラバスチェックの実施報告について
議長より、資料に基づきそれぞれ報告がなされた。
- ②成績不振学生への対応について
議長より、3学科にて判断・把握された成績不振学生に対する面談等を学科主任を中心に鋭意進めてほしい旨要請がなされた。可能な限り次回以降の教授会において進捗報告ができるように面談結果シートなどの情報をきちんと整理し、どのように手当てしたかを捉えておくよう指示がなされた。

《議案》

1. 2018年度 教育補助員（TA）の採用について<スポーツ科学科>
議長より、資料に基づき説明があり、追ってスポーツ科学科主任教授から補足説明がなされた。審議の結果、スポーツ科学科担当の4名〔すべてスポーツ・健康科学研究科の大学院生〕の教育補助員（TA）として任用することが承認された。
2. 2018年度 編入学生の入学前の既修得単位等の認定について
議長より、資料に示されたとおり、編入学生1名（スポーツ科学科2年次編入）の教職に関する科目を含め単位振替認定を行うことについて提案があり、これが承認となった。
3. 2016年度 大東文化大学奨学金留学規程に基づく海外奨学金留学生の帰国及び取得単位の振替認定について
議長より、本件はスポーツ科学科協議会で検討した結果に基づき、資料のとおり提案がなされている旨前置きがあり、2016年度（期間：2017. 2. 22～2018. 2. 22）海外奨学金留学をしていたスポーツ科学科生の帰国報告と単位の振替認定について説明があり、審議の結果、これが承認された。

4. 2018年度 学業成績優秀者表彰者（温故知新奨学金奨学生候補者/2～4年生）の選考について
議長より、各学科・学年ごとの成績順位リストに基づき、学業成績が特に優秀で、かつ、人物においても優れている者を各学科各学年より3名（1位～3位）選定願いたい旨前置きののち、議長の指名により、スポーツ科学科主任教授及び健康科学科主任教授から各学科にて候補者に決定した学生氏名について、資料に基づき報告・提案があり、これが承認された。
5. 大東文化大学全学プロジェクト予算委員会規程の改正（案）について
議長より、資料に基づき説明があり、審議の結果これが承認された。
6. 大東文化大学研究推進委員会規程の制定（案）について
議長より、資料に基づき説明があり、審議の結果これが承認された。
7. 大東文化学則（第15条/休業日）の改正（案）について
議長より、資料に基づき説明があり、審議の結果これが承認された。
8. 兼職について
議長より、資料に基づき説明があり、これが承認された。
9. 海外渡航等について
議長より、資料に基づき説明があり、これが承認された。
10. 学籍異動について
議長より、資料に基づき説明があり、これが承認された。
11. 学生の派遣について
議長より、資料に基づき説明があり、これがとおり承認された。
12. その他
 - ①血液検査の実施について
議長より、資料に基づき経過説明があり、本件にかかる検討ワーキンググループを立ち上げたい旨の提案があり、スポーツ科学科主任教授及び健康科学科主任教授、看護学科学科主任教授から、それぞれメンバーの指名がなされた。

以 上